

資料 3

令和 3 年度消費者庁行政事業レビュー 公開プロセス対象候補事業

令和 3 年 5 月 25 日

消費者庁行政事業レビュー推進チーム

候補事業名	選定理由	想定される論点	(参考) 政策評価上の施策名
地方モデル事業	<p>○地方消費者行政の推進を図るための新たな事業スキームとして、令和 2 年度から開始した事業。</p> <p>○初年度事業の検証とともに、より効果的・効率的な執行や成果の波及・展開ための方策について検証したい。</p>	<p>○プロジェクト選定及びその執行は効率的・効果的になされているか。</p> <p>○成果指標の設定は妥当か。</p> <p>○事業成果の波及・展開をどのように進めていくか。</p>	地方消費者行政の推進
生命身体事故等の原因調査・再発防止のための提言	<p>○消費者庁発足当時の事業。</p> <p>○消費者安全調査委員会の発信力の強化に向けた考え方(令和 2 年 12 月)を踏まえ、関係する事業面からの取組の可能性について検証したい。</p>	<p>○執行は効率的・効果的になされているか。</p> <p>○より多くの消費者に情報等を届ける方法として妥当か。</p> <p>○成果指標の設定は妥当か。</p>	消費者の安全確保のための施策の推進
製造所固有記号・機能性表示食品届出データベースの整備・運用	<p>○平成 28 年度から届出データベースの運用を開始。</p> <p>○これまでのデータベース運用を踏まえつつ、より適切な成果指標に基づく効果的運用の可能性や効率化が図れる可能性について検証したい。</p>	<p>○執行は効率的・効果的になされているか。</p> <p>○成果指標の設定は妥当か。</p> <p>○受託事業者柔軟性の余地はないか。</p>	食品表示の企画・立案・推進